

甲 賀 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和8年2月19日（木）午後2時30分～午後4時	
開催場所	甲賀警察署4階大会議室	
出席者	委員	武藤敬助委員（会長）、林初広委員（副会長）、上森秀夫委員 木村準子委員、脇阪昇委員、吉田昌孝委員、市井妙子委員 神山由美子委員
	警察	橋本署長、加藤副署長、太田調査官（警務課長）、杉橋生活安全課長、 依田地域課長、吉村刑事課長、宮崎交通課長
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「今年度も終わりに近づいてきた。特殊詐欺のニュースを毎日のように目にし、日々の警察業務も大変だと思う。昨今の治安はどうなっているのかと心配している一方で、オリンピックで日本人選手が活躍するなど明るいニュースと暗いニュースが混在している日々である。本日は今年度最後の協議会となる。皆様の御意見を願います。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「今年度最後の協議会となった。皆様からの活発な御意見をいただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 警察署協議会代表者会議の出席結果について</p> <p>会長から、11月6日に警察本部において開催された警察署協議会代表者会議の出席結果について報告がなされた。</p> <p>(2) 令和7年中の管内における交通事故発生状況について</p> <p>委員から「発生件数の多い時間帯は、交通量が多いことが要因と思われる。事故を減らす良い方法はないか。」、「高齢者の事故が多いが、車両保有者が増加しているのか、それとも高齢者の免許保有率が上がっているのか。」旨の質問がなされた。また、委員から「ヘッドライトの早めの点灯は効果があると思う。」、「平均的にみると交通事故死者は高齢者ばかりではないように見える。年代問わず交通事故を起こさせない取組が大切だと思う。」旨の意見がなされた。これらの発言に対し、警察から「取締りも大切だが、点よりも線の活動として見せる活動が重要である。年齢や運転者の状況に併せて地道に安全教室や啓発を行っていききたい。また、車が必要不可欠な地域性が、高齢者が免許返納に一步踏み出せない要因となっ</p>	

ている。KYT（危険予知トレーニング）を体験していただき、免許返納を促していきたい。」旨の説明がなされた。

(3) 令和7年中の管内における犯罪発生状況について

委員から「社長を騙るメールを受け取ったことがある。手口が巧妙化しており経理担当者でも騙されると聞く。個々人の欲深い心が被害を生み、意識を変えるような呼びかけが必要である。」、「詐欺に加担する者を募集する書き込みを見かけるが、一向に減らず、止めることは難しいと感じる。」旨の意見がなされた。また、「詐欺に使われている電話番号や振込先口座を警察に届けるべきなのか。」旨の質問がなされた。これらの発言に対し、警察から「被害が発生した口座や電話番号を優先的に捜査しており、情報提供していただきたい。」旨の回答がなされた。

4 会長総括

会長から「今年度も様々な素晴らしい経験をさせてもらい、警察の中身を知ることができ、警察の仕事は地道で毎日様々な事案に対応されていると分かった。警察の皆様にはこれからも健康に気を付けて活躍していただきたい。」旨の総括があった。